少子高齢化と財政

ポイント１　少子高齢化の財政への影響

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

少子高齢化：総人口に占める子どもの割合が低くなり，
　　　　　　高齢者の占める割合が高くなること

↓

高齢化の影響：年金の給付を受ける人が増える

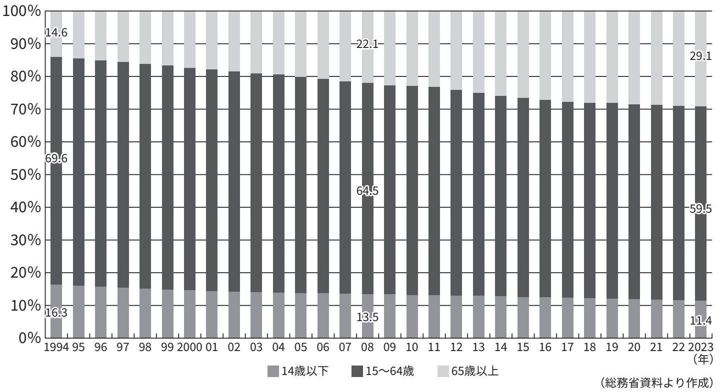
少子化の影響：保険料を負担する人が減る

↓

社会保障費が増える

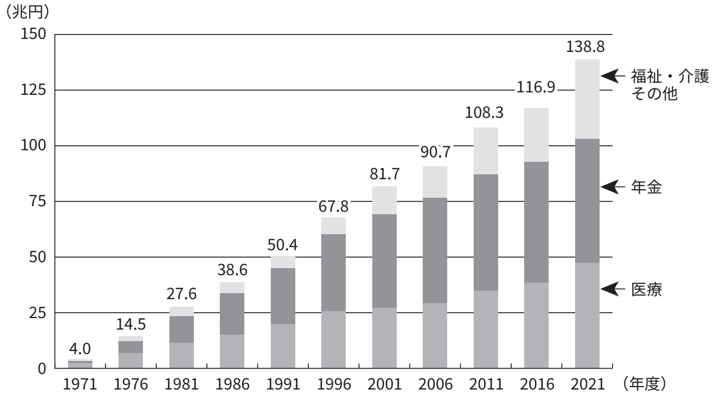
課題：社会保障制度の維持

資料1　少子高齢化における年齢層の割合の変化



（総務省資料より作成）

資料2　社会保障給付費の増加



（国立社会保障・人口問題研究所「社会保障費用統計（令和4年度）」より作成）

ポイント2　これからの社会保障

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

①　少子高齢化への対応

介護保険制度：介護が必要な人にサービスを提供する制度
40歳以上の加入が義務づけられている

後期高齢者医療制度：75歳以上の高齢者を対象とした医療制度

②　これからの財政のめざす方向

高福祉高負担の　大きな政府　か
└ 政府は人々の暮らしを安定させるため社会保障や教育，雇用の確保など多くの役割を担う

低福祉低負担の　小さな政府　か
└ 政府の役割を安全保障や治安の維持などの最小限にとどめる

↓

課題：社会保障の充実と経済成長の両立

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1)　介護が必要な人にサービスを提供する社会保険制度を何というか。　介護保険制度

(2)　人々の暮らしを安定させるため社会保障や教育，雇用の確保など多くの役割を担う政府を何というか。　大きな政府

(3)　役割を安全保障や治安の維持などの最小限にとどめる政府を何というか。　小さな政府

(4)　総人口に占める子どもの割合が低くなり，高齢者の占める割合が高くなることを何というか。　少子高齢化

(5)　75歳以上の高齢者を対象とした医療制度を何というか。　後期高齢者医療制度

(6)　介護保険制度の加入が義務付けられるのは何歳からか。　40歳